

六月三日(ニエー)

(三日)

一其後見舞状を寄せられたる各位へさう通す
宇野政次郎、奈良鉄象、星野達雄、中島聰司、
伊藤寛司、久保業様会社、塩沼八十八、市岡清介、
塩川賢三、二井藤助市、脚崎純義、瀧田栄夫等。

一昨内、武左門様へ應援申込

一阪島村有志へ従軍券一日上封して、夕方に一本宛に感謝状

と橋へ寄贈せられたり

一六月二日午後、塩口医師に、小吹以南、阪田まで、若狭へ出張

若狭其他保健状總調査の結果左の成績を得たり

人員 五十五人

内 健体 五十三人

腸胃加差児 一人

眼病 一人

一午前八時、今東京本社より、塩入監査役及北原社員天社等

一午後八時半、田下伊那郡長、平野高田の両縣會議員、山内毅田、

園島目新の両町長、南信又坂本等、母方の諸君、本社等

一午後一時、長野縣國粹會宛に左の書面を贈り

謹啓 貴會(您)の隆昌奉大望、昨五縣社今回の紛争、以て

即却るに、我民衆の力、以て力、以て感謝の事、お祈り

俤五廿九日の提示の交渉案、対し、本日、以て回答可申上、若う度

昨二日、上下伊那郡、委令、今も貴會の以て、趣旨、以て同務、お祈り、意味に

於て、高更、根本的解決、就き、以て交渉、お祈り、其、付、向、一層、慎重に

二、協議、致し、今社、の、態度、お祈り、其、付、向、一層、慎重に

四、種、手、続、お祈り、其、付、向、一層、慎重に

大正十五年六月三日
長野縣國粹會 以下

伊那電氣鉄道株式會社